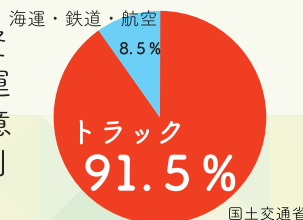


# トラックを運転してみませんか!



## トラック輸送産業は日本のライフライン

食料品や生活用品、工業製品や建設資材など人々の生活を支える様々なモノを運ぶ物流業界。その量は、年間およそ48億トン(平成28年)でトラック輸送はその9割以上を担っています。



## トラックドライバーのQ&A

Q:最新型のトラックはどうなっているの?

A:トラックの性能や乗り心地は年々進化しています。特に安全面に関して、衝突被害軽減ブレーキや車線逸脱警報装置等を備えた安全面に優れたトラックが普及してきています。

Q:長距離運転が多いって本当?

A:以前はトラックによる長距離輸送の割合が多かったのですが、近年は輸送効率への取り組みが実を結び、中距離や地場という近距離輸送の割合が高まっています。

Q:トラック輸送産業はトラックドライバーの他にどのような仕事があるの?

A:安全輸送の責任者である運行管理者や、整備管理者は国家資格等を取得して管理者になることができます。その他、総務・経理・営業担当や管理職など幅広い仕事があり、そのような経験を積んだ後、自分の会社を作り独立することもできます。

Q:女性ドライバーが少ないと聞くけど、どのくらいの割合?

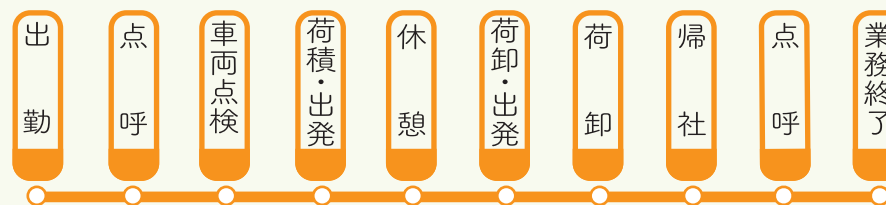
A:9割以上が男性でまだまだ女性の割合は低いです。国土交通省が推進する「トラガール促進プロジェクト」という活動を通して女性ドライバーが働きやすい職場づくりに取り組んでいます。



## トラガール促進プロジェクト

元気に活躍するトラガールを広く社会に発信することで、トラガールを目指す女性の道しるべとなるとともに、経営者や荷主に新しい視点を提供し、業界のイメージ改善を図るための活動をしています。

## トラックドライバーの1日



## トラックドライバーになるまで



### 入社1～2年目

#### 普通免許

普通免許では車両総重量3.5トン未満・最大積載量2トン未満の自動車を運転できます。  
※平成19年6月1日以前、平成19年6月2日～平成29年3月11日以前に普通免許を取得された方は条件が異なります。

#### 準中型免許

普通免許では宅配便やコンビニ配送で使われている、いわゆる「2トントラック」も運転できないため、平成29年3月12日より「準中型免許」を新設し、18歳から取得可能となりました。準中型免許では、車両総重量3.5トン以上7.5トン未満・最大積載量2トン以上4.5トン未満の自動車を運転できます。



### 入社3年目

#### 中型免許

いわゆる「4トントラック」を運転するために必要な免許になります。この免許は普通免許を取得して2年経過後に取得できます。中型免許では、車両総重量7.5トン以上11トン未満・最大積載量4.5トン以上6.5トン未満の自動車を運転できます。



### 入社4年目以降

#### 大型免許

車両総重量11トン以上・最大積載量6.5トン以上の自動車を運転することができます。この免許は普通免許を取得して3年経過後に取得ことができ、車両総重量や、最大積載量の制限を受けなくなります。大型免許を取得すれば、トラックドライバーとしての仕事の幅が格段に広がります。



### その他の資格

#### けん引免許

けん引免許は、運転車両の後に車両総重量750kgを超える車両（いわゆるトレーラー）を連結して走行する場合に必要な免許となります。

#### 運行管理者資格

トラックを安全に運行させるために、ドライバーに対し必要な指示等を行う重要な業務を担うのが運行管理者です。運行管理者には幅広い知識が必要となり、国家試験の合格者や国が認めた資格者しか業務に従事することができません。

#### 玉掛作業資格

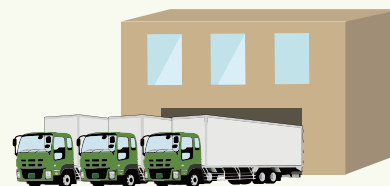
クレーン等を用いて荷役運搬作業を行う場合に必要となる資格となります。

#### フォークリフト運転技能資格

工場や倉庫内での荷物の積卸、運搬・移動する機械（フォークリフト）を運転するために必要な資格となります。

## トラック輸送産業データ (資料:国土交通省 平成29年4月現在)

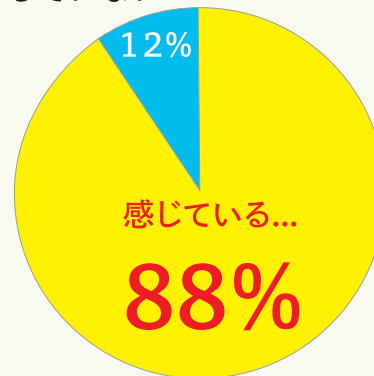
### 福島県内の事業者数



1203事業者

### 運転者の不足について

感じていない



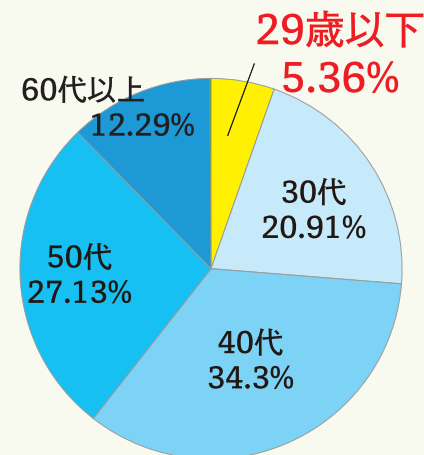
多くの企業が  
ドライバー不足を感じています

### 福島県内の車両台数



23168台

### ドライバーの年代別割合



多くの企業が  
若年者を求めています



公益社団法人

福島県トラック協会

〒960-0231 福島県福島市飯坂町平野字若狭小屋32

TEL 024-558-7755